

三木市記者発表資料 (令和4年3月22日発表)			
担当部課名	担当長	担当係	電話番号
教育総務部 生涯学習課	吉川公民館 館長 藤田良之	主査 青田浩一	0794-72-1577

タイトル
第 22 回三木市俳句まつりの受賞作品決定
内 容
<p>市内外から約 2900 句もいただいた応募の中から第 22 回三木市俳句まつりの受賞作品が決定しました。表彰式等は新型コロナウイルスの感染拡大により、まん延防止等重点措置の適用がなされた状況を踏まえ中止としました。</p> <p>1 受賞作品 大賞：三木市長賞 (一般の部)「日を舐めてみるばかりなり冬の蟬」 矢部正俊 (神戸市)</p> <p>※小中高の部は該当無し その他の作品については入選作品集を参照 小中高の部においても三木市長賞 1 作品が選句されたが、実行委員会の決定後において、受賞者側から辞退の申し出があり、実行委員会で受賞を取り消すことを決定した。小・中・高の部の三木市長賞の再考はしない。</p> <p>2 選考経緯 ①募集期間 令和 3 年 9 月 1 日～11 月 16 日 ・小学生(4～6 年生)、中学生、高校生の部 2,590 句 ・一般の部 312 句 計 2,902 句 ②選考 ・実行委員会により選者に選句を依頼、それを受け実行委員会 会で令和 4 年 2 月 28 日に入賞作品を決定。</p> <p>3 主 催 三木市俳句まつり実行委員会 (斧俳句会・吉川白萩俳句会) 代表 斧俳句会 はりま だいすけ</p> <p>4 後 援 三木市・三木市教育委員会・三木市議会 神戸新聞社・JAみのり・吉川町文化協会・吉川町公民館</p>
セールスポイント
平成 12 年に第 1 回吉川町俳句まつりとして開催。合併後三木市吉川町俳句まつり、第 17 回 (平成 29 年) から三木市俳句まつりと名称を変更した。大人から子どもまで、俳句を通じて、情操と感性を育み交流を図ることを目的として、市内の小中高校生と一般から作品を募集し、開催しています。